

日本画像学会 シンポジウム

『技術革新はどこから生まれる』

— 発明者に聞くイノベーションのカギ —

■開催趣旨

最初に特許庁から特許出願技術動向をご講演いただき、次に各社で革新的な技術開発に従事された方々から、当時の社会環境や発明の動機、発想の転換や実際の流れ、発明推進を取り巻く開発の環境や現場でのご苦労話などをご紹介いただきます。最後のパネルディスカッションでは、技術者の有るべき姿勢や、管理者や経営者のすべき事など、イノベーションのカギについて、議論を進めていただきます。

参加された方々が、技術革新を次々と生み出す為の自身の心構えや、会社がすべき事の鍵を見つけられ、明日からの技術開発に勇気と希望と目標を持って取り組めるシンポジウムになればと考えております。

■開催日 2012年5月11日(金) 9時～17時(シンポジウム)、17時15分～19時(情報交換会)

■プログラム

時間	予定内容	講師
9:05～9:10	実行委員長挨拶	荘所義弘(村田機械)
9:10～10:00 10:00～10:30	特許出願技術動向調査の概要 エコシスイノベーション 休憩(10:30～10:45)	山本 一(特許庁) 小澤義夫(京セラミタ*) *4/1社名変更:京セラドキュメントソリューションズ
10:45～11:15 11:15～11:45 11:45～12:15	トナー材料の変遷 低温定着トナーEA-Eco 研究開発の背景と将来展望 コニカミノルタの現像システム	丸田将幸(花王) 青木孝義(富士ゼロックス) 岡 建樹*、伊藤 昇(コニカミノルタビジネステクノロジーズ) *演者
休憩 昼食(12:15～13:15)		
13:15～13:45 13:45～14:15 14:15～14:45	産学連携による健康調理器“ヘルシオ”の開発 QSU技術による省エネ定着フルカラークリーナーレスシステムの技術展開 休憩(14:45～15:05)	井上 隆(大阪府立大学) 岸 和人(リコー) 竹田篤志(キヤノン)
15:05～16:55	パネルディスカッション 技術革新はどこから生まれる イノベーションのカギは?	座長:岩田将和(三洋化成) パネラー:講演者のみなさん
16:55～17:00	日本画像学会 関西委員長 挨拶	北岡義隆(パナソニックシステムネットワークス)
17:15～19:00	情報交換会	

■会 場 ハートピア京都 3階 大会議室

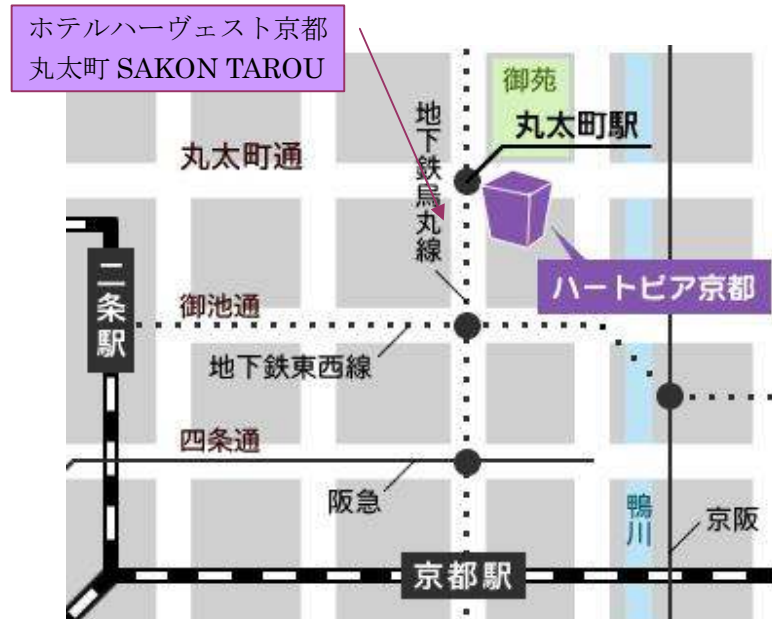
〒604-0874 京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町 375 番地(地下鉄丸太町駅直結)

TEL 075-222-1777 / FAX 075-222-1778 <http://www.heartpiakyo.jp/index.html>

■情報交換会 会場 ホテルハーヴェスト京都 1F「丸太町 SAKON TAROU」

〒604-0861 京都府京都市中京区烏丸通丸太町 西南角 ホテルハーヴェスト京都 1F.

TEL 075-256-7675



■定 員 200名(予約枠)になり次第、締め切らせて頂きます。

■シンポジウム参加費 会員(維持会員団体所属者を含む) 7,000 円

非会員 15,000 円※

学生 2,000 円 (税込み)

※非会員の方が日本画像学会にご入会される場合は会員価格となります。

この場合、同額で学会員のメリット(学会誌送付、会員価格でイベント参加 etc)があります。

会員参加費 7,000 円と日本画像学会年会費 8,000 円を当日会場にてお支払い下さい。

別の支払い方法をご希望の方は Web 参加登録後、学会事務局にお問い合わせください。

■情報交換会参加費 会員種別に関係なく一律 1,000 円 (税込み)

■申込方法 Web による参加者の事前登録を実施致します。

(日本画像学会ホームページ <http://www.isj-imaging.org/isj.html>)

当日は参加証(参加申し込み【〇〇】登録完了通知)をご自身で印刷し、受付に提示ください。

止むを得ず当日の申し込みとなる場合、受付にて、正会員の方は会員証を、

維持会員団体所属の方は維持会員証(1枚につき1名利用可能)をご提示下さい。

キャンセルは、講習会前々日 16:00 までに事務局へご連絡下さい。

以降のキャンセルは有償(シンポジウム参加費)と致します。

■主催 一般社団法人 日本画像学会

■企画・運営 日本画像学会 関西委員会